

ふれあい

生活会議運動大代地区推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

総会終了

生活会議運動大代地区推進協議会
平成五年年度反
去る五月十二日大代地区公民館にお
いて、平成五年年度総会が開かれました。
その概要は、次ぎのとおりです。

★推進目標

- 一心のふれあう社会を作る運動
- 二美しい郷土を作る運動
- 三資源エネルギーを大切に作る運動

★平成五年年度事業計画

- ① 広報紙「ふれあい」の毎月発行
- ② 大代一号花壇整備
- ③ 貞山運河周辺の清掃
- ④ 歩け歩け運動
- ⑤ グラウンドゴルフ大会
- ⑥ 先進地視察研修
- ⑦ 新年を祝う会

★役員の変更がありましたので、新役員を紹介いたします。

- 会 長 跡辺三夫
副会長 鈴木正介 東海林聡悟
福田幸治 東海林芳子
監 事 伊藤泰照 小野精子
広報部長 佐藤甚六
同副部長 渡辺正平
環境美化部長 東海林芳子
同副部長 平山千秋
体育部長 橋本 浩
同副部長 熱海五郎
コミュニケーション推進部長
内ヶ崎勝夫
同副部長 鈴木 源

参加者募集

ゴルフ大会

期 日 六月二十日(日)

※雨天のときは中止します。

場 所 大代緩衝緑地公園

集合同時 午前九時

開始時間 午前九時三十分

参加費 無料

参加申込み

六月十二日(土)まで大代地区公民館(364-8442)へ

(当日、会場でも受け付けします。)

■その他

参加資格は、小学生以上なら老若男女を問いません。

賞品を準備していますので、奮って御参加ください。

■主 催

生活会議運動大代地区推進協議会

体育 部

消防後援会再発足

何故消防後援会なのか、こういう疑問があると思うけれども、これは昔から多賀城にはあったもので、大代が一区の時代のものと思われる「ハッピー」に後援会の印しがついて一枚現存している。

この度、再発足という形でハッピー三着づつを各区に配布された。必要と思われる理由は、規約にあるとおり

一 消防団の発展とその活躍の後援。

二 火を消す目的のほかに地域の不測の事故発生に対応しての団員活動の支援。

三 その他防犯活動の支援、交通整理の応援等多々ある消防団活動に積極的に物心両面から支持活動をする等々。

会員は、大代四区全戸です。どうぞ応援して下さい。地域の皆様の幸福な生活を願うために。

多賀城消防団第六分団後援会

会長 跡辺三夫

(会長は、四区の区長の輪番制です。)

優勝おめでとう

五月十六日(日)市教育委員会主催の市民グラウンドゴルフ大会が、市中央公園グラウンドで開催されました。

市内各地から男女合わせて七十名が参加し(当大代愛好会より十四名)磨いた腕を披露しました。ゴルフを通して参加された皆さんは、相互の交流を益々深め有意義な大会でありました。

愛好会の次ぎの方が優勝し、七月に実施される宮城ヘルシー七ヶ浜大会に市代表として出場致します。御健闘を祈ります。

男子の部

優勝 加賀藤吉氏

(ホールインワン二回)

女子の部

優勝 鈴木アサ子氏

愛好会会長 内ヶ崎勝夫



六月分

大代四区子ども会育成会

体育室使用日程

(いずれも午後七時から)

■大代東

五日(土)・十九日(土)

■大代西

一日(火)・十五日(火)

■大代北

八日(火)・二十二日(火)

■大代中

三日(木)・十一日(金)

〔川柳〕

多賀城川柳サークル

木幡 茂

年金の外出街を見て帰り

阿部うめよ

交際をかかせぬ義理の西東

山田美枝子

万歩計歩き疲れてバスを待つ

山田美枝子

御祝儀 お見舞いは

三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

あいさつは心のふれあい あいさつしましょう出あった人と あいさつしましょう



《初夏つれづれ》

夜来の雨もあがり、初夏にふさわしい抜けるような日差しが地面に注ぎ、川辺を散策する人々の心も和らぐ、とある日曜日、大代橋近くで白髪混じりの初老が釣り船を手際よく操り、干潮時の川辺に仕掛けたボタ(杉の葉枝を四、五本束ねたもの)をタモで掬っている光景が目についた。

少年の頃、よく体験した漁法が再びこの川でできるようになったのかと思うと懐かしくなり、近づいて尋ねてみると、近頃磯エビがよく入るようになって、海釣りの餌に使っているという。工業用排水・家庭用雑排水等により汚染がひどくなり、小魚の住み場が失われたと思われていた砂押川も、下水道の普及により、年々川の汚染度も少なくなり、河口に磯エビが再び戻ってきたかと、半世紀前を思い浮かべながらその場を去った。

欲をいえばきりがなが、念仏橋を挟んだ砂押川に「シジミ」が住める環境を取り戻したいものだと思いつかべた初夏のひとつであった。

日本列島海の潮(塩)に囲まれた国

我が日本は、南北に細長い海岸線に囲まれた国土で、魚貝や海藻が多量に採れる。魚貝草食の民族で、諸地方に伝わる神仏の縁起話が根強く残っている。海から神体が漂着したと伝えられている。

海や川に御輿が渡御したりする神事など沿岸や海岸に出て海水(潮)を汲み、家の入口や神棚や竈にかけて清め、神棚や仏壇に火を灯して朝のおつとめをする慣習があるという。

○相撲の仕切りごとに塩をまいて土俵を清める。

○葬式から帰ってくると塩(潮)をまいてもらって塩と水とで口をすすぎ家に入る。

○船の進水式の儀式など船体に海水をかけて、更に塩をふって清める。

○人の出生と死亡時刻も干満に深く関係するという考えも昔からいわれている。

○不浄をもたらし禍などに汚れを払う塩と水とで清める。

目出度い結婚式の時には、御膳に尾頭付きの鯛が用いられ、祝儀となった熨斗、昆布、するめ、鯉節の海産物が使われ、海の幸は目出度い時に欠かす

ことが出来ない。神秘的な力をもつ海の潮(塩)で成長した海産食品だけ集中的に用いられる。

大代中 伊藤泰照

緑の観察会と講演会

——こころ踊る新緑の季節——

■テーマ

まちなかの生態系——都市と緑の共生をめざして

■講師

農学博士 西口 親雄氏

■日時

六月五日(土)午後一時～四時

■会場

集 合：大代地区公民館

観察会：緩衝緑地公園～産業道路

講演会：大代地区公民館

(※雨天の場合は、映画と講演会)

■内容

ブナ博士としてテレビなどでおなじみの西口先生と一緒に歩きながら、まちなかの樹木について解説。講演会では、スライドを使いながら都市と緑について語ります。

■主催

史都・多賀城まちづくり研究グループへ無名人会議

お知らせ

大代地区婦人

防火クラブ総会

■日時 六月五日(土)

午後七時から

■場所 大代地区公民館 会議室

大代東区長杯

ソフト

バレーボール大会

■日時 六月十三日(日)

午前九時から

■場所 大代地区公民館 体育室

■問合せ先

大代東子ども会育成会

川村清二 ☎362-1985

グラウンドゴルフ

愛好会だより

総会を兼ねた第三回グラウンドゴルフ大会を四月二十九日緩衝緑地公園で開催しました。

成績は、次ぎのとおりでした。

優勝 杉崎富男氏

準優勝 稲妻菊松氏

三位 鈴木国義氏